

第10回（平成29年度）

千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修（専門研修）

開 催 要 項

1 開催目的

コミュニティソーシャルワークとは、個人の自立生活支援を丁寧に担いながら、「生活基盤の整備に向けた地域資源の開拓や創設」、「社会関係の調整と改善に向けた啓発・教育活動」、「福祉計画づくり」、「福祉サービス利用者や広範な市民の組織化」、「地域における総合的なサポートシステムの構築」などを主な柱とした、個別支援と地域支援をつなぐソーシャルワーク実践の統合的な方法です。

少子高齢化や社会的孤立を背景として、様々な生活課題が顕在化している一方で、社会生活上の脆弱性を有している人の支援ニーズが潜在化している今日、改めてコミュニティソーシャルワークの手法が注目を集めています。

生活困窮者自立支援事業、改正介護保険制度における新しい総合事業への移行や子ども子育て支援新制度などの大きな制度改革が進行している中、平成28年度からは「我が事・丸ごと」の地域づくり推進事業がスタートしています。

こうした新しい制度において共通して求められているのは、要援護者個人に対する支援とともに、新制度を通じた「地域づくり」です。まさにコミュニティソーシャルワークの手法は、対人援助職が習得すべき技術の主流になったといえます。

本研修会は、千葉県の地域福祉や要援護者の自立生活支援を担う専門職がコミュニティソーシャルワークの手法を学び、必要な知識、技術を身につけることを目的に開催します。

2 主 催

千葉県

社会福祉法人千葉県社会福祉協議会

3 日 時

1 日 目：平成29年 9月 6日（水）―― 午前9時30分～午後5時（予定）

2 日 目：平成29年10月28日（土）――

3 日 目：平成29年10月29日（日）――

4 日 目：平成29年12月 8日（金）――

5 日 目：平成29年12月 9日（土）――

午前9時30分～午後4時30分（予定）

4 会 場

(1) 1日目【9月6日（水）】

Q i b a l l（きぼーる）13階 情報のフロア会議室1・2・3

〔千葉県中央区中央4-5-1 千葉市ビジネス支援センター本館内

TEL：043-201-9502

(2) 2日目【10月28日（土）】

千葉県教育会館本館3階 303会議室

〔千葉県中央区中央4-13-10

TEL：043-227-6141

(3) 3日目【10月29日（日）】

千葉県教育会館新館5階 501会議室

〔千葉県中央区中央4-13-10

TEL：043-227-6141

(4) 4日目～5日目【12月8日（金）・9日（土）】

千葉県経営者会館4階 407～9会議室

〔千葉県中央区千葉港4-3

TEL：043-246-1158

5 受講対象者等

定員 60 名

※定員になり次第締め切ります。本会ホームページで御案内します。

<受講対象者>

- | | |
|--------------------|------------------------|
| (1) 市町村社会福祉協議会職員 | (7) 子育て支援センター職員 |
| (2) 地域包括支援センター職員 | (8) 生活困窮者自立支援事業従事者 |
| (3) 中核地域生活支援センター職員 | (9) 生活支援コーディネーター |
| (4) 介護サービス事業所職員 | (10) 障害者相談支援事業所職員 |
| (5) 障害者福祉サービス事業所職員 | (11) その他地域福祉活動を担当する職員等 |
| (6) 市町村地域福祉担当職員 | |

<受講条件>

- (1) 上記全日程を出席すること。
- (2) 業務と並行して受講することについて所属長の承認が得られること。
- (3) 研修実施中に提示される「個別事例ワークシート」を指定された期日までに提出すること。
- (4) 研修修了の翌年度以降に実施する「フォローアップ研修」に参加する意思を有すること。

6 テキスト代

8,000 円

7 プログラム

開催プログラム（別添）のとおり

8 研修修了について

- (1) 初回出席時に配付する「研修受講カード」に出席の確認印を押印します。
- (2) 全日程の出席で修了者として認定し、「修了証書」及び「修了カード」を発行します。
- (3) やむをえず欠席した場合は、初めて受講した年から 5 年間の間に欠席した課程を履修することで修了とします。
- (4) 社会福祉協議会在籍の修了者については、千葉社協職員連絡協議会が発行する「千葉県市町村社会福祉協議会 役員・職員名簿」に受講修了した旨を記載します。

9 申込方法

- (1) 別添開催要項に基づき「受講申込書」により、7 月 28 日（金）までに E-mail または F A X にてお申し込みください。なお、こちらから申込を受け付けた旨の御連絡はいたしませんので、御承知おきください。
※千葉県社会福祉協議会ホームページ内「県社協からのお知らせ」にも開催要項及び受講申込書を掲載しています。（<http://www.chibakenshakyo.com/>）
- (2) 参加申込書を受領後、受講者へ受講券及び資料代請求書を郵送するので、到着後本会指定口座へ指定期日までに必ず送金してください（受講日当日の受付での支払いは不可）。
- (3) 本会から受講券発送後に参加を取消す場合は、理由の如何を問わず参加費は返金しません。

10 個人情報の保護について

本研修の受講申込を通じて取得した個人情報については、千葉県社会福祉協議会が定める「個人情報に関する方針（プライバシーポリシー）」に基づき取り扱うこととし、本研修の運営に関する業務以外の目的には使用しません。

11 その他

障害等、参加に際し留意すべき事項がある場合には、受講申込書の備考欄にその旨を記載するか、下記問い合わせ先までお申し出ください。

12 問合せ・申込み先

社会福祉法人千葉県社会福祉協議会

地域福祉推進部地域福祉推進班（担当：佐久間、山口）

〒260-8508 千葉市中央区千葉港 4-3

TEL：043（245）1102 FAX：043（244）5201

E-mail:sakuma@chibakenshakyo.com

平成29年度千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修（専門研修）
開 催 プ ロ グ ラ ム

日 時		研 修 科 目	研 修 内 容	講 師 等
9/6 (水)	9:00～ 9:20	【受付】	—	—
	9:20～ 9:30	【開講・事務連絡】	—	—
	9:30～ 9:50	【説明】 「第三次千葉県地域福祉支援計画について」	千葉県における地域福祉の現状と、課題に対する取り組みの方向性・施策展開を、第三次千葉県地域福祉支援計画の概要を通して学ぶ。	<説明者> 千葉県健康福祉部 健康福祉政策課
	9:50～10:50	【ミニシンポジウム】 「ヴァルネラビリティのある人の発見と相談経路」	3つの実践報告からヴァルネラビリティのある人とその発見と相談経路について理解を深めることでコミュニティソーシャルワークに必要な視点を学ぶ。 <実践報告> ①権利擁護関係 ②生活困窮者関係 ③高齢者の相談・支援関係 ※ヴァルネラビリティのある人 「自立生活を送るうえで何らかの支援を必要としながらも、「世間を憚って発信しない」、また「自らがおかれている状況が社会的に『逸脱』した状態であるという認識を持っていない」といった社会生活上の脆弱性を有している人。	<コーディネーター> 東北福祉大学大学院教授 淑徳大学大学院客員教授 大橋 謙策 氏 <発表者> ①木更津市社会福祉協議会 法人後見専門員 西本 愛奈 氏 ②我孫子市役所 健康福祉部社会福祉課 査察指導員 鈴木 将人 氏 ③多古町 地域包括支援センター 社会福祉士 平野 香 氏
	10:50～11:00	【休憩】	—	—
	11:00～12:00	【ワークショップ】 「専門職としての自己 覚知とヴァルネラ ビリティのある人の 発見」	自己覚知をとおして自身の専門性を確認するとともに、保有する知識・人脈・福祉資源からヴァルネラビリティのある人の発見や相談・支援のあり方について学ぶ。	<ファシリテーター> 東北福祉大学大学院教授 淑徳大学大学院客員教授 大橋 謙策 氏
	12:00～13:00	【昼食休憩】		
	13:00～15:30	【ロールプレイ】 「ヴァルネラビリティ のある人の相談・ 支援のあり方」		
	15:30～15:40	【休憩】	—	—
	15:40～17:00	【総括・講義】 「地域福祉とコミュニティ ソーシャルワーク」	地域福祉をめぐる法制度・施策等の歴史的展開を学ぶとともに、コミュニティソーシャルワークの必要性や意義を学ぶ。	<講師> 東北福祉大学大学院教授 淑徳大学大学院客員教授 大橋 謙策 氏
10/28 (土)	9:00～ 9:30	【受付】	—	—
	9:30～ 9:35	【事務連絡】	—	—
	9:35～16:30	【講義】 「地域福祉援助技術論」	コミュニティソーシャルワークの概念、特徴、ストレングスモデルの原則、社会資源の開拓・開発等について学ぶ。また共通の事例をもとに、個別アセスメントにおけるリフレーミングの技法やケアプランの作成等について学ぶ。	<講師> 早稲田大学 人間科学学術院 教授 田中 英樹 氏
		【昼食休憩】		
10/29 (日)	9:00～ 9:30	【受付】	—	—
	9:30～ 9:35	【事務連絡】	—	—
	9:35～16:30	【演習】 「地域福祉援助技術演習」	共通の事例をもとに、地域アセスメントの技法であるSWOT分析等について学び、グループごとに新たな社会資源の開発等を行う。	<講師> 早稲田大学 人間科学学術院 教授 田中 英樹 氏
		【昼食休憩】		
10/29 (日)	9:35～16:30	【演習】 「地域福祉援助技術演習」		
		【演習】 「地域福祉援助技術演習」		

日 時	研 修 科 目	研 修 内 容	講 師 等
12/8 (金)	9:00～ 9:30	【受付】	—
	9:30～ 9:35	【事務連絡】	—
	9:35～16:30	【講義】 「コミュニティソーシャルワークの視点と方法」	<講師> 日本社会事業大学 社会福祉学部福祉計画学科 准教授 菱沼 幹男 氏
		【演習・グループコンサルテーション】 「事例研究」	
		【昼食休憩】	
		【演習・グループコンサルテーション】 「事例研究」	
12/9 (土)	9:00～ 9:30	【受付】	—
	9:30～ 9:35	【事務連絡】	—
	9:35～16:30	【演習・グループワーク】 「地域福祉援助技術事例研究」	<講師> 日本社会事業大学 社会福祉学部福祉計画学科 准教授 菱沼 幹男 氏
		【昼食休憩】	
		【演習・グループワーク】 「地域福祉援助技術事例研究」	
	16:30～16:45	【閉講】	—

<会場案内>



- 1 日 目：①Qiball（きぼー）13階 会議室1・2・3（情報のフロア）
千葉市中央区中央4-5-1 千葉市ビジネス支援センター本館内 TEL:043-201-95027
- 2 日 目：②千葉県教育会館 303会議室
- 3 日 目：②千葉県教育会館 501会議室
千葉市中央区中央4-13-10 TEL:043-227-6141
- 4・5日 目：③千葉県経営者会館 407～9会議室
千葉市中央区千葉港4-3 TEL:043-246-1158